

JISA

表彰制度「JISA Awards」 について

横塚 裕志^{†1}^{†1}(一社)情報サービス産業協会

(一社)情報サービス産業協会(JISA)は1984年に設立された業界団体であり、日本を代表するシステムインテグレータや有力ソフトウェア企業、シンクタンクを中心とする主要な情報サービス企業より構成されています。

現在、情報サービス産業は構造改革とITイノベーションにより知識集約型社会を実現し、我が国の国際競争力向上に貢献することにより業界地位を向上させ、業界ブランドを確立することを目指しています。そのためには、業界各社が切磋琢磨し独創的かつ国際的に通用する質の高い技術・ノウハウ・製品・ITサービスの創造に鋭意取り組んでいくことが重要になります。また、情報サービス企業が経営高度化を図りマネジメントシステムおよび諸制度を改革しグローバルにその先進性を示すことにより、名実ともに魅力ある産業としての基盤を築いていくことも必要となります。

このような認識のもと、JISAは上記のような取り組みを奨励・促進するとともにその成果を業界内外に示すことにより情報サービス産業の存在感と重要性を広く社会に情報発信していくための方策を検討し、2011年に表彰制度「JISA Awards」を創設し、2013年度には3回目となる「JISA Awards 2014」を実施しました。

JISA Awardsは、独創性が高く、国際的に通用するシステムの創造者(組織、チーム等含)を表彰します。選考にあたっては、①新規性、②進歩性、③発想の原点、④国際通用性の4点について応募内容を判断します。表彰対象は、「顧客に提供する情報サービス」もしくは「IT企業の経営の仕組み・制度」であり、前者ではビジネスモデル、開発・運用技術・ノウハウ、マネジメントの各側面のいずれか、後者では人事労務、財務、法務、CSRの各側面のいずれか、この中の少なくとも1つ(複数でも可)に該当するものとします。

2013年8月よりJISA会員企業(団体会員傘下企業も含む)を対象に公募を開始しました。ご応募いただいた5件について選考委員会(委員長:坂村 健氏(東京大学大学院情報学環教授))において選考を行い、2件の

Winnerを決定しました。

選考委員会の名簿は以下のとおりです(五十音順、組織・役職は選考時点のものです)。

委員長	坂村 健	東京大学大学院情報学環教授
委員	青山 幹雄	南山大学情報理工学部ソフトウェア工学科教授
委員	土井美和子	株式会社東芝研究開発センター首席技監
委員	立石 譲二	独立行政法人情報処理推進機構理事
委員	夏野 剛	慶應義塾大学政策・メディア研究科特別招聘教授

受賞者は以下の2件です。

○TIS(株)「国際ブランドデビット/プリペイド・プロセッシングサービス(DebitCube+/PrepaidCube+)」

企業が新たに国際ブランドを付帯させたデビットカード事業やプリペイドカード事業を開始する際に必要な業務システムからコールセンターなどの運營業務までをワンストップで支援するサービス。クラウド型サービスのため、低コスト・短期間での導入が可能。

○東京海上日動システムズ(株)「東京海上日動あんしん生命保険(株)「らくらく手続き」」

生命保険加入時の申込手続きを代理店/取扱者の所有するタブレット型端末などの画面上で実施し、ペーパーレス化を実現するシステム。HTML5採用によるワンソースでのマルチデバイス対応、アジャイル開発による業務適合性の向上や工数削減・工期短縮を実現。

デジタルプラクティス本号には受賞システムに関連する招待論文が掲載されていますのでお目通しいただくとありがたいです。

JISAは、2014年度もさらなる発展を期して制度を見直しの上JISA Awards 2015を実施する予定です。JISA Awardsをきっかけに、今後、我が国でも国際的に通用する独創的な情報サービスや経営の仕組みが次々と創造されるようになることを願ってやみません。